



1. バリアフリー推進ネットワークからのお知らせ

交通バリアフリー推進の集い 優秀事例の応募・推薦がはじまりました(6月19日~9月15日)
交通バリアフリー推進の集い 冊子配布について

2. ネットワーク参加団体からのお知らせ

第26回日本福祉のまちづくり関西セミナー
日本福祉のまちづくり学会全国大会のご案内

3. エコモからのお知らせ

第3回LRT国際ワークショップー人と環境にやさしい交通システムと街づくりー開催
平成18年度海上交通バリアフリー施設整備の助成を開始しました(申請期間は8月31日まで)
海上交通バリアフリー化に向けた意見募集
らくらくおでかけネットがリニューアルしました
小中学生の総合学習、修学旅行等の受け入れのご案内
バリアフリー学習図鑑「みんなで考えるバリアフリー」(CD-ROM)の公開
公共交通ターミナルのバリアフリー度評価について

4. 行政からのお知らせ

交通バリアフリー法移動円滑化基本構想策定状況(国土交通省)
さぬき路鉄道駅のバリアフリー手帖(国土交通省四国運輸局)

5. ニュース

6月1日から警視庁東京都内の音響式信号機の情報提供	8月JR東日本でポスターから携帯に情報入手
6月1日から横浜青葉区で高齢者輸送開始	9月から東京メトロ有楽町線に新型車両導入
6月2日より京成電鉄成田空港駅が一部改修	秋田県タクシー事業者が児童半額タクシーが認可
6月11日京王電鉄高幡不動駅で新駅舎の使用開始	JR北海道バスで車いす専用バス導入
6月11日から秋田内陸線&自動車回送サービス実施	全国子育てタクシー協会が発足
6月16日から京浜急行で筆談器を導入	日本航空で身障者割引予約がスムーズに
6月23日から京成電鉄にバリアフリー設備新設	名古屋市交通局でなごや乗換ナビが開始
6月29日から京急電鉄にて英文旅行ガイドブックを配布	今秋よりJR東海でICカード TOICA 開始
7月1日神戸新交通、山陽電車、神戸高速鉄道がICカード導入	来年初めからタクシーでもSuica導入へ
7月1日南海電気鉄道、泉北高速鉄道がICカード導入	来年2月頃東京メトロと都営地下鉄の案内板統一
7月1日から名古屋鉄道常滑線高架化へ	来年3月suicaとPASMOの相互利用サービス開始
7月1日から南海電鉄で筆談器導入	来夏からJR西日本ICOCAの利用エリア拡大
7月7日から岩手県滝沢村でICカードの実証実験運行開始	西日本鉄道2008年春からICカード導入
7月10日以降福岡市空港線にてスポット冷房導入	2009年からJR北海道、札幌市交通局でICカード導入開始
7月18日から横浜高速鉄道の女性専用車が変更	

6. 各種催し物のお知らせ

アイフェスタ2006&なんでも相談会 in 和歌山	第2回国際ユニヴァーサルデザイン会議2006
第2回介護フェア2006	P.P.C. 2006 第8回西日本国際福祉機器展
タクシーとNPO 福祉と交通と自治体の役割	新潟国際ビジネスメッセ2006
よこはま・ヒューマン&テクノランド2006	IPEC21-2006
どうなる?バリアフリー新法	九州ホスピタルショー2006
ユニバーサルデザインフォーラム	北海道ホスピタルショー2006
第43回 社会福祉セミナー	関西ホスピタルショー2006
MEDTRADE 2006	日経住まいのリフォーム博2006(第2回)
第33回国際福祉機器展 H.C.R,2006	GERONT EXPO - HANDICAP EXPO
HOSPI Medica ASIA 2006	SIFER 2007
REHACARE International 2006	

7. その他

書籍に関して / 記事募集中 / お願い(必ずお読みください。)

8. コラム

1. バリアフリー推進ネットワークからのお知らせ

交通バリアフリー推進の集い 優秀事例の応募・推薦がはじまりました(6月19日~9月15日)

今年も11月17日(金)に「第5回交通バリアフリー推進の集い」を開催する予定です。交通バリアフリーの一層の推進を図るため、全国の交通バリアフリー推進に関する取組のうち、先進的な事例や他の範とすべき優秀な事例を、広く皆様に紹介していくことを予定しております。下記の通り、交通バリアフリー推進に関する優秀事例としてふさわしい取組について、ご応募、ご推薦をお願いしたいと思っております。皆さまからたくさんのご応募、ご推薦をお待ちしております。

募集期間:6月19日(月)~平成18年9月15日(金) 当日消印有効

募集概要については http://www.ecomo.or.jp/itami_sengen/tudo5/tudo5.htm (6月19日以降に掲載します)

交通バリアフリー推進の集い冊子配布について

交通バリアフリー推進の集いの当日配付資料(第2回~4回)をご希望の方にお送りします。ご連絡ください。

FAX:03-3221-6674 E-mail:ecomomail@ecomomail.jp

2. ネットワーク参加団体からのお知らせ

第26回日本福祉のまちづくり関西セミナー

身体障がい者に対するハード面における改善の取り組みは多くなってきました。一方、知的障がい者や精神障がい者に対しては、障がいについてあまり知らないことから、まだまだ積極的に取り組まれていない現状です。現在国会で審議されている、交通バリアフリー法とハートビル法を一体化した「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律(案)」では、身体障がい者に加えて、新たに知的障がい者、精神障がい者についても、法律の対象とすることが明記されています。

そこで、今回のセミナーでは、「心の障がい」をテーマにした研究談話会を行います。縦糸に「心の障がい(認知症と精神障がい)」、横糸に「施設と地域生活」を取り上げて、お二人の先生から話題提供をしていただきますので、「心の障がい」について知っていただく機会としたいと思います。

日時:平成18年7月7日(金) 15時00分~17時00分

場所:大阪社会福祉指導センター 研修室2(定員50名)

大阪市中央区中寺1丁目1-54(地下鉄谷町6丁目駅から徒歩5分,06-6762-9471)

テーマ:「心の障害のある人も安心して住まえる環境づくり」

プログラム(15:00~17:00)

話題1:「認知症の人々が安心できる住環境整備」 足立 啓氏(和歌山大学システム工学部・教授)

話題2:「精神障がいのある方が安心できる地域づくり~大東市の実践~」

山本和儀氏(大大東地域リハビリテーション研究所・所長 大阪河崎リハビリテーション大学・教授)

参加費 会員・学生(500円)/非会員(1000円)

申込方法 氏名・所属・連絡先(電話もしくはメールアドレス)、学会員の有無を記入の上、ファックスにて送信、またはメールにて各項目をお書き添えの上、下記申し込み先までお申し込み下さい。

申し込み・問い合わせ先:日本福祉のまちづくり学会関西支部事務局 担当:室崎

〒651-2181 神戸市西区曙町1070 兵庫県立福祉のまちづくり工学研究所内

TEL078-925-9283/FAX078-925-9284 E-mail:gakkai-west@assistech.hwc.or.jp

日本福祉のまちづくり学会全国大会のご案内

第9回全国大会 - 海・島・斜面地を抱えた地域の福祉のまちづくり - が、8月26日(土)~28日(月)に呉大学呉駅キャンパス(呉市)にて開催されます。詳細は <http://fukumachi.net/zenkokutaikai9annai.html>

3. エコモからのお知らせ

第3回LRT国際ワークショップ~人と環境にやさしい交通システムと街づくり~開催

LRTに関する国際会議として、人と環境に優しく・利便・快適なLRTの実現に期待を抱く国内外各方面の関係者が会し、LRTの可能性を引き出し、その実現に向けた情報・意見の交換、議論の場として開催します。

日時:10月16日~18日

場所:京都リサーチパーク <http://www.krp.co.jp/access/index.html>

参加登録費:20,000円(事前登録8月31日まで)

主催:第3回LRT国際ワークショップ実行委員会、独立行政法人交通安全環境研究所

後援(予定):国土交通省、財団法人鉄道総合研究所

協賛:交通エコロジー・モビリティ財団他

詳細は http://www.ntsels.go.jp/LRT_WS/LRT_WS2006.htm

平成 18 年度海上交通バリアフリー施設整備の助成を開始しました（申請期間は 8 月 31 日まで）
当財団では、日本財団からの助成金により海上交通におけるバリアフリー化を推進するため、旅客船(改造・新造)並びに旅客船ターミナルのバリアフリー施設・設備について助成を行います。

なお、申請期間は 8 月 31 日までです。また、申請をされる方は、所定の様式がありますので、事前にご相談ください。

詳細は http://www.ecomo.or.jp/barrier_free/funejyosei/jyosei_h18/bari_sisetuseibijosei_h18.htm

お問い合わせ先:交通エコロジー・モビリティ財団 バリアフリー推進部 担当:角田、岩佐、荒井

TEL:03-3221-6673 FAX:03-3221-6674 E-Mail:t-arai@ecomor.jp

海上交通バリアフリー化に向けた意見募集

当財団では、離島生活航路のバリアフリー化を図るため、旅客船及び旅客船ターミナルのバリアフリー交通施設整備の助成を行っております。海上交通バリアフリー化のために必要と思われるご意見、ご要望がありましたらお送りください。

E-mail:t-arai@ecomor.jp FAX:03-3221-6674

らくらくおでかけネットがリニューアルしました

平成 14 年 1 月から本格運用を開始したらくらくおでかけネットですが、利用者にとって使いやすいようウェブアクセシビリティを取り入れた構成を目指しこの度パソコン版を、リニューアルしました。

詳細はこちら http://www.ecomo.or.jp/barrier_free/hoka/bari_rakuraku_renewal.htm

現在は、鉄道駅 4,072 駅、空港 85、バス 158、旅客船 411 ターミナルの情報を提供しています。最近の 1 日のアクセス件数は、約 3,000 件となりました。特に、携帯端末によるアクセスが増えています。なお、アドレスは下記の通りです。

アドレス:(パソコン版)<http://www.ecomo-rakuraku.co.jp/rakuraku/index/>

(携帯版 = i-mode,vodafone) <http://www.ecomo-rakuraku.co.jp/rakuraku/mobile/>

(携帯版 = EZ-web) http://www.ecomo-rakuraku.co.jp/rakuraku/mobile_ez/

小中学生の総合学習、修学旅行等の受け入れのご案内

毎年、総合学習や修学旅行等でバリアフリー等について学びにこられる学校の関係者の方へのご案内ページを新たに作成しました。講習の他に、車いす体験や高齢者疑似体験等、ご希望に沿った内容で実施しています。

詳細は http://www.ecomo.or.jp/barrier_free/gakusei/gakuseiukeire_index.htm

バリアフリー学習図鑑「みんなで考えるバリアフリー」(CD-ROM)の公開

子供達がバリアフリーや福祉に関する学習を進める上で、障害のある人達の日常の不便さ等を知り、ハード面のバリアフリー、ソフト面での(心の)バリアフリーを理解し、バリアフリー社会の実現を自分のこととして捉えるため親しみやすいCD-ROMを作成しました。現在、交通エコモ財団のホームページにて公開しています。是非ご利用ください。

http://www.ecomo.or.jp/index_img/kaisetsu.htm

公共交通ターミナルのバリアフリー度評価について

公共交通ターミナルのバリアフリー度評価に関する簡易評価マニュアルを公開していますが、こちらは、あくまでも地域の市民や学生の皆様などが自主的に評価に取り組みされる時のために提供しています。実際に駅を評価される場合は、皆様の自主的な活動として、鉄道事業者の方にご連絡してください。なお、本マニュアルを利用して、駅等の評価を行われましたら、是非とも当財団まで結果をお送りくださいますようお願い致します。

4. 行政からのお知らせ

交通バリアフリー法移動円滑化基本構想策定状況(平成 18 年 5 月 10 日まで)

基本構想を作成済みの市区町村 204 市町村(237 基本構想)

詳細は <http://www.mlit.go.jp/barrierfree/transport-bf/basicplan/jyunijyoukyou1709.pdf>

さぬき路鉄道駅のバリアフリー手帖(国土交通省四国運輸局)

香川県内の鉄道駅バリアフリー情報が公開されています。なお、らくらくおでかけネットとのリンクを順次行っていく予定です。

詳細は <http://www.skt.mlit.go.jp/barrierfree/index.html>

5. ニュース

6 月 1 日から警視庁東京都内の音響式信号機の情報提供

東京都内における音響式信号機の設置場所等の情報の提供が始まりました。

詳細は <http://www.keishicho.metro.tokyo.jp/kotu/accessibility/accessibility.htm>

6 月 1 日から横浜青葉区で高齢者輸送開始

横浜市青葉区では、旭自動車学校の教習生用送迎バスの空席を利用する「青葉はっぴいバス」モデル事業を開始しました。期間は 12 月 28 日まで、65 歳以上の方が無料で利用することができます。

詳細は http://www.city.yokohama.jp/me/aoba/kouhou/backnumber/2006_05/feature.html

6月2日より京成電鉄成田空港駅が一部改修

成田空港第1旅客ターミナルのオープンにあわせて京成電鉄成田空港駅では、券売機売り場に液晶パネルやLEDを設置、改札口を全て幅広型改札化等一部改修されました。

詳細は <http://www.keisei.co.jp/keisei/kouhou/news/18-011/index.htm>

6月11日京王電鉄高幡不動駅で新駅舎の使用開始

京王線高幡不動駅では、「駅のバリアフリー化」と「自由通路新設」を目的とした橋上駅舎化改良工事が終了し、使用開始されました。

詳細は <http://www.keio.co.jp/news/nr060607v01/index.html>

6月11日から秋田内陸線&自動車回送サービス実施

秋田内陸線での旅と自動車での観光を一緒に楽しみたい方に、秋田内陸線&自動車回送サービスが11月まで開始しました。

詳細は <http://www.akita-nairiku.com/kikaku.html>

6月16日から京浜急行で筆談器を導入

京浜急行電鉄では京急線各駅と定期券センター(品川、横浜、上大岡、横須賀中央)に筆談器を導入しました。

6月19日から名古屋鉄道で耳マーク掲出

名古屋鉄道では、耳の不自由な方に安心して鉄道をご利用頂くことをめざし、耳マークの掲出を開始しました。

詳細は <http://www.meitetsu.jp/news/pdf/060615.pdf>

6月19日から小湊鉄道の一部区間再開

養老溪谷駅 - 上総中野駅間の復旧工事が終了し運転が再開されました。

詳細は <http://www1.odn.ne.jp/kominatotetsudou/news/uya.html>

6月23日から京成電鉄にバリアフリー設備新設

京成津田沼駅上りホームにおいてエレベーターが整備されました。

詳細は <http://www.keisei.co.jp/keisei/kouhou/news/18-013/index.htm>

6月29日から京急電鉄にて英文旅行ガイドブックを配布

外国人向けの英文ガイドブックが各駅で配布されることになりました。

詳細は http://www.keikyu.co.jp/corporate/press/mk_auto/060627.shtml

7月1日神戸新交通、山陽電車、神戸高速鉄道がIC導入

神戸新交通(ポートライナー、六甲ライナー)、山陽電車、神戸高速鉄道は7月1日からICカードシステム「PiTaPa」の導入されることになりました。

詳細は http://www.knt-liner.co.jp/contents/topic/pitapa/index.asp?tnum=540&contents_code=topic

7月1日から南海電気鉄道、泉北高速鉄道、北大阪急行電鉄、山陽電車がPiTaPa導入

南海電気鉄道と泉北高速鉄道、北大阪急行電鉄、山陽電車は、7月1日からICカードシステム「PiTaPa」の導入されることになりました。現在、阪急電鉄、大阪市交通局など9社局が導入済みです。

詳細は <http://www.nankai.co.jp/company/news/pdf/060403.pdf>

7月1日から名古屋鉄道常滑線高架化へ

常滑線大江～名和駅間の上下線とも高架化されます。これに伴い各駅にエレベーター及びトイレが設置されます。

詳細は <http://www.meitetsu.jp/news/pdf/060525.pdf>

7月1日から南海電鉄で筆談記導入

関西大手民鉄で初めて南海電鉄37駅に筆談記が導入されました。

詳細は <http://www.nankai.co.jp/company/news/pdf/060627.pdf>

7月7日から岩手県滝沢村でバスの実証実験運行開始

岩手県滝沢村では「巣子地域循環バス」の実証実験が開始されます。

詳細は <http://www.igr.jp/SugoCommunityBus/SugoCommunityBus.htm>

7月10日以降福岡市空港線にてスポット冷房導入

福岡市空港線にてスポット冷房設備が7月10日以降順次導入されます。

詳細は <http://subway.city.fukuoka.jp/cgi-bin/topics/tpd.cgi?gid=10104>

7月18日から横浜高速鉄道の女性専用車が変更

女性専用車の実施時間及び車両(5号車)が変更になりました。

詳細は <http://www.mm21railway.co.jp/eigyuu/annai/images/0629josei/joseisha.html>

8月JR東日本でポスターから携帯に情報入手

Suicaの技術を駅構内ポスターに組み込んだ新しい交通広告媒体「Suipo(スイポ)」が開発され、8月1日から新宿駅構内に登

場することとなりました。

9月から東京メトロ有楽町線に新型車両導入

東京メトロ有楽町線に新型車両が9月より順次導入されます。ホームとの段差が縮小され、車内には情報表示装置が設置されます。

詳細は <http://www.tokyometro.jp/news/2006/2006-21.html>

秋田県タクシー事業者が児童半額タクシーが認可

秋田県の二ッ井観光タクシーの児童半額タクシーの導入が東北運輸局に認可されました。子供単独の乗車に限り初乗り1.5km 320円とし、乗務員が玄関先まで無事送り届けたら保護者に連絡する体制をとります。なお、大人が同伴する場合は、通常運賃となります。なお、12月14日までの半年間の期限が付されました。

JR北海道バスで車いす専用バス導入

JR北海道バスは車いす専用バスをお披露目しました。車いす使用者の貸し切り用として使用され、3台分のスペースを有し、最後部に車いすを折りたたんで10台収納できます。

全国子育てタクシー協会が発足

タクシーが主役となる育児支援サービスを普及させようと、香川県内のタクシー9社とNPOが連携した全国子育てタクシー協会が正式に発足しました。これに伴い子育てタクシー保健も新たに創設され、料金は、原則メーター運賃を収受されます。

日本航空で身障者割引予約がスムーズに

日本航空では、空席照会画面で「身体障害者割引」「介護帰省割引」を指定し、ご予約いただけるようになりました。また、そのままチケットレス購入もご利用いただけます。

詳細は http://www.jal.co.jp/new_service/

名古屋市交通局でなごや乗換ナビが開始

市バス・地下鉄の時刻・経路検索サービスのなごや乗換ナビが開始されました。

詳細は <http://kotsuk.city.nagoya.jp/route/web/exp.cgi>

今秋よりJR東海でICカード「TOICA」開始

JR東海では今秋から名古屋エリアの在来線でICカードサービスを開始することとなりました。

詳細は <http://jr-central.co.jp/co.nsf/news/nws2006216-113711>

来年初めからタクシーでもSuica導入へ

東京都内のタクシー会社で来年初めを目処にSuicaが導入されることとなりました。

詳細は http://www.jreast.co.jp/press/2006_1/20060403.pdf

来年2月頃東京メトロと都営地下鉄の案内板統一

来年2月をめぐりに東京メトロと都営地下鉄が駅ナンバリングに続き、案内板が共通化されます。

来年3月からsuicaとPASMOの相互利用サービス開始

首都圏のJR・公民鉄をはじめ路線バスなどに1枚のIC乗車券で乗車できる「IC乗車券の相互利用サービス」が開始します。このICカードは子供用SFカードの発行や電子マネーの相互利用サービスなども開始します。

詳細は <http://www.tobu.co.jp/news/2006/5/060529.pdf>

来夏からJR西日本ICOCAの利用エリア拡大

JR西日本では、ICカード「ICOCA」の利用エリアが岡山、広島エリアに拡大することになりました。

詳細は <http://www.westjr.co.jp/news/newslst/article/060524b.html>

西日本鉄道 2008年春からICカード導入

西日本鉄道では、鉄道、バス、グループの商業施設で使えるICカードを2008年春に導入することになりました。

詳細は http://www.nishitetsu.co.jp/nnr/inf/release/release05_146.htm

2009年からJR北海道でICカード導入開始

JR北海道では、2009年からICカード導入を開始予定です。

詳細は <http://www.jrhokkaido.co.jp/press/2006/060427.pdf>

6. 各種催し物のお知らせ

アイフェスタ 2006&なんでも相談会 in 和歌山 <http://www.wakayama-npo.jp/blog/archives/90.html>

日時:7月9日 / 場所:和歌山市ふれ愛センター

第2回介護フェア 2006 <http://www.noma.or.jp/cpc/>

日時:7月12日~14日 / 場所:東京ビックサイト東展示棟(東京国際展示場)

[タクシーとNPO][福祉と交通]と自治体の役割 http://www.chiikikagaku-k.co.jp/seminer/sub1_115.htm

日時:7月18日 / 場所:アルカディア市ヶ谷

よこはま・ヒューマン&テクノランド 2006 <http://www.yotec.gr.jp/>
 日時:7月20日~22日 / 場所:パシフィコ横浜 展示ホールD・アネックスホール
 どうなる?バリアフリー新法~新宿の街づくりをみつめながら~
 日時:7月25日 / 場所:新宿区立障害者福祉センター2階会議室
 お問い合わせ先:TEL03-3232-3711、FAX:03-3232-3344

ユニバーサルデザインフォーラム http://www.universal-design.gr.jp/01media/web06_ac.html
 日時:第5回7月26日/第6回8月22日 / 場所:秋葉原コンベンションホール、カンファレンスフロア5B

第43回 社会福祉セミナー <http://www.kousaikai.or.jp/event/seminar.html>
 日時:8月2日~3日 / 場所:明治学院大学(東京都港区)

日本福祉のまちづくり学会 第9回全国大会 <http://fukumachi.net/zenkokutaiikai9annai.html>
 日時:8月26日~28日 / 場所:呉大学呉駅キャンパス

MEDTRADE 2006 <http://www.medtrade.com/medtrade/index.jsp>
 日時:9月19日~21日 / 場所:Georgia World Congress Center

第33回国際福祉機器展 H.C.R,2006 <http://www.hcr.or.jp/>
 日時:9月27日~29日 / 場所:東京ビッグサイト東展示ホール

HOSPIMedica ASIA 2006 - International Exhibition on Hospital, Pharmaceutical, Me
<http://www.hospimedica-asia.com/>
 日時:10月4日~6日 / 場所:Suntec Singapore

REHACARE International 2006 (国際リハビリテーション・介護機器展) <http://www.rehacare.de>
 日時:10月18日~21日 / 場所:デュッセルドルフ見本市会場

第2回国際ユニヴァーサルデザイン会議 2006 in 京都 <http://www.ud2006.net/>
 日時:10月22日~26日 / 場所:国立京都国際会館(京都市) 他

P.P.C. 2006 第8回西日本国際福祉機器展 <http://www.nishiten.or.jp/fukushi/>
 日時:11月9日~11日 / 場所:西日本総合展示場・新館

新潟国際ビジネスメッセ 2006 <http://messe.pavc.ne.jp/>
 日時:11月16日~17日 / 場所:新潟市産業振興センター

IPEC21-2006 6th INTERIOR PRO EX CO ひと・環境・デザイン <http://www.ipec21.jp/>
 日時:11月22日~25日 / 場所:東京ビッグサイト西展示棟

九州ホスピタルショウ 2006 http://www.noma.or.jp/show/hs_kyushu/2005/index.html
 日時:11月24日~25日 / 場所:福岡国際会議場

北海道ホスピタルショウ 2006 http://www.noma.or.jp/show/hs_hokkaido/2005/index.html
 日時:11月28日~29日 / 場所:札幌コンベンションセンター

関西ホスピタルショウ 2006 <http://www.noma.or.jp/bsosaka/>
 日時:12月7日~8日 / 場所:インテックス大阪

日経住まいのリフォーム博 2006 (第2回) <http://sumai.nikkei.co.jp/reform/reformhaku/>
 日時:12月14日から / 場所:東京ビッグサイト(東京国際展示場)

GERONT EXPO - HANDICAP EXPO (高齢者自立支援製品・サービス専門見本市) <http://www.pgpromotion.fr/>
 日時:2007年3月 / 場所:Paris Expo-Porte de Versailles

SIFER 2007 (第5回 国際鉄道産業見本市) <http://www.sifer2007.com>
 日時:2007年6月12日~14日 / 場所:Lille Grand Palais

7. その他

書籍に関して

現在バリアフリー関係の書籍、パンフレットを発行しております。ご興味のある方は、当財団のホームページへ。

http://www.ecomo.or.jp/barrier_free/bari_press_4.html

記事募集中!

現在、次号メールマガジンに掲載させて頂ける記事を募集中です。セミナーのお知らせや、活動報告、コラム等々何でも結構です。どしどしお寄せください。掲載をご希望の方は、メールかFAXでお送りください。

E-mail: ecomomail@ecomomail.jp FAX: 03-3221-6674

お願い(必ずお読みください。) ・転送先及び、送付先について

このメールマガジンをご転送頂く際は、そのネットワーク、もしくは団体のお名前と人数をお教え頂ければと思います。また、

このメールマガジンをなるべく E-mail で送付させて頂きたいと思います。アドレスをお持ちの方はご連絡ください。
E-mail: ecomomail@ecomomail.or.jp FAX: 03-3221-6674

8.コラム

「くさや」

先日、同僚から「くさや」をいただいた。

「くさや」と聞いただけでいやな顔する人も多いが、じつはこれがとてもうまい。酒の肴にぴったりである。主な産地は新島で、伊豆諸島の島々で多く作られている。

大島に遊びに行った帰りの弁当の中に手のひらサイズのくさやが入っていた。朝方早く出港し、船の上で食べるおにぎりとくさやは最高であった。それがたのしみで今でも大島では民宿(波浮港)に泊まる。

「くさや」は江戸時代に献上品ともされていたとのことである。当初は単純な塩水に浸けた魚を干したものであったらしいが、塩は年貢として納められるため庶民にとっては高価で、使用できる水も限られていたので、塩水を使い回しながら干物を作っていたところ、それに魚の成分などが蓄積し、さらに微生物などが作用することで現在のくさや液ができたと言われ、それに魚を浸潤させたものである。

ビタミン、アミノ酸などが非常に豊富に含まれていて、抗菌作用もあるので体に非常によい食品である。かつて医療体制の遅れていた伊豆諸島では怪我をしたり、体調を崩すたびに薬代わりとしてくさや液を幹部に塗布したり、飲ませていたという。(wikipedia引用)

「くさや」は臭いがきついため食しない人もいるが、体に良いものなので、是非、一度食べていただきたい、絶対に美味と感じると思うし、食も進む。(焼く場合は、風通しを良くして隣近所の迷惑を気にしながら焼いてほしい。)

これからの夏バテ防止のために、昔からの伝統が残る食材を口にしながら、昔の知恵を思い起こし現代の社会に活かさないか考えるのも梅雨時を凌ぐ一案と思われる。



バリアフリー推進ネットワーク事務局 (交通エコロジー・モビリティ財団)

E-mail : ecomomail@ecomomail.or.jp URL : <http://www.ecomomail.or.jp/>

